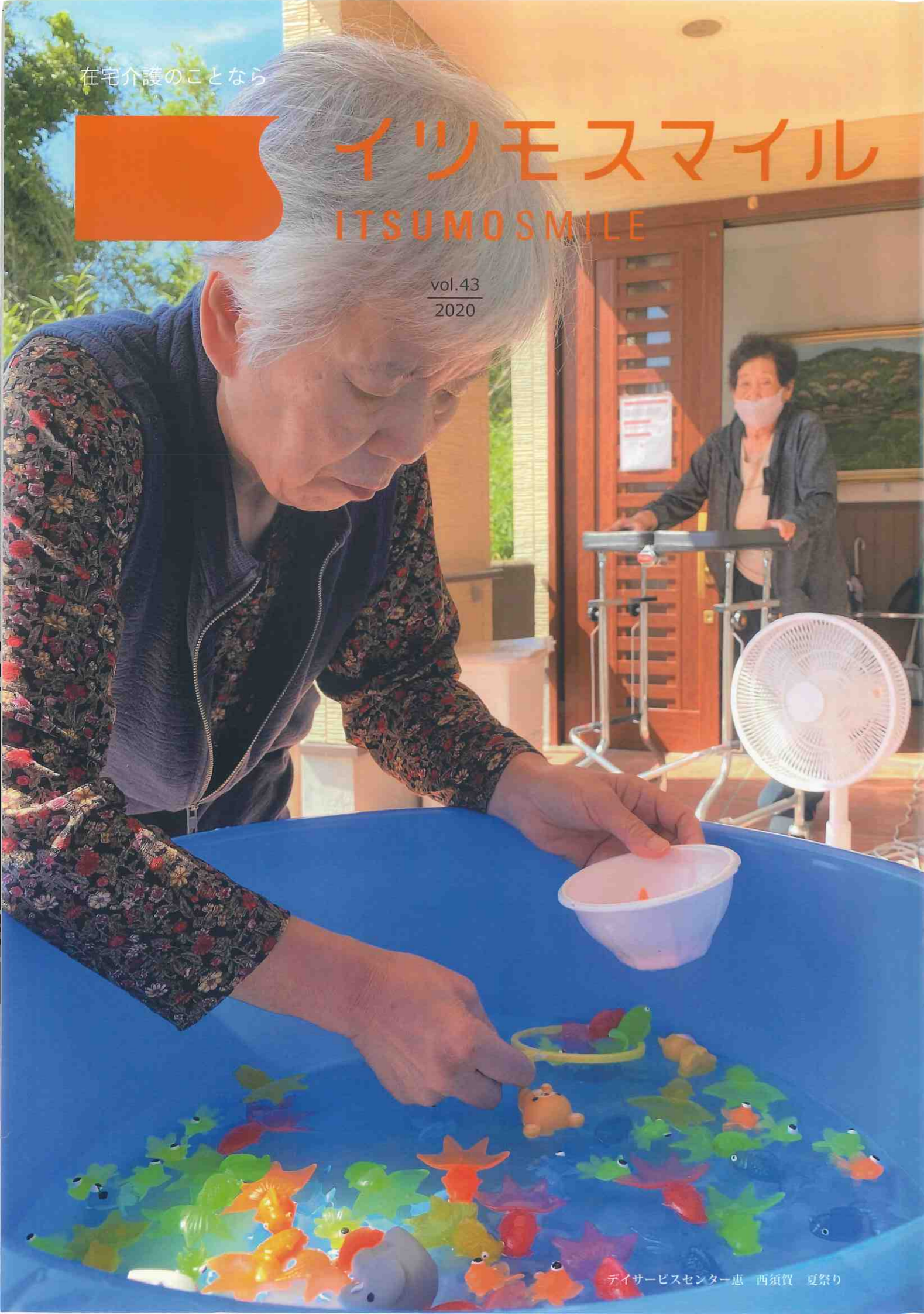


# イツモスマイル

ITSUMOSMILE

vol.43  
2020



デイサービスセンター恵 西須賀 夏祭り

## 住宅型有料老人ホームイツモ藍住南館 日和田住子さま (104才)

## 住宅型有料老人ホームイツモ藍住本館 中山笑子さま (96才)

住宅型有料老人ホームイツモ藍住南館の日和田住子様と、本館の中山笑子様  
の合同お誕生会をデイサービスセン  
ター恵 藍住で行い利用者様と職員で  
お祝いしました。



日和田様は日頃から活字を読むことが  
好きで雑誌などをよく読まれます。カ  
ラオケの十八番は「炭坑節」です。



お二人と記念撮影。いつまでもお  
元気でいてください。

# お誕生日 おめでとうございます



中山様はとても明るく、職員との掛け  
合いの中でも漫才師のような笑いに富  
んだ言葉を返してくれます。

**祝**  
ご長寿の  
お慶びを  
申し上げます



増田 麻美(ますだまみ) 1985年生まれ、徳島市出身。5年前からフィルムカメラを始め、県内外で街と人を写している。主婦であり一児(小6男児)の母。

ライター 編集後記  
今回は西須賀と南小松島の夏祭りにお邪魔しました。当たりくじを引き当て大喜び、射的では真剣なまなざしで景品をゲット。それぞれ利用者の活気あふれる楽しい瞬間を撮影させていただきま

## イツモスマイル で働こう

正職員 正准看護師 パート 日勤 夜勤

無資格の方にも資格取得をバックアップする制度があります

勤務地/徳島市・藍住町  
小松島市・阿南市



<http://itsumosmile.jp>

夏といえば「夏祭り」！  
夏の暑さを忘れ、屋台をめぐり楽しい時間を過ごしていただきました。

# Have Fun イツモ vol.16



デイサービスセンター恵 西須賀 (徳島市・西須賀町)  
西須賀の夏祭りは北島三郎の「祭り」が流れる中、お神輿の入場からスタート！威勢のいい掛け声や拍手で盛り上がりました。その後は縁日の屋台で射的やお菓子釣りなどを楽しまれました。



手を伸ばして遠くの金魚をひとすくい！年の数だけすくい上げると言われてましたが結果はいかに(笑)



屋台風ランチで腹ごしらえ！ちらし寿司や焼き鳥など、お好みに合わせて召し上がりました。



デイサービスセンター恵 南小松島 (小松島市・大林町)  
涼しさを感じられるよう「水」を使ったヨーヨーすくいや金魚すくいのかわりにスーパーボールすくいを行いました。「昔を思い出す！」と、器いっぱいになるほどすくった利用者様もいらっしゃいました。

## マスク着用時の熱中症に気を付けましょう

今回はイツモスマイルクリニック院長・岡先生にコロナ禍における高齢者のマスク利用時と熱中症対策についてお話を伺いました。

マスクは新型コロナウイルス感染予防に欠かせないアイテムですが、残暑が残る9月も高齢者のマスク使用には注意が必要です。



マスクを着用していると呼吸の熱を放散できず、体内にため込んでしまいます。外気の温度が高いと人の体は発汗や呼吸によって体の熱を放熱し体温を一定に調節しようと働きますが、マスクがそれを防いでしまうのです。特に高齢者は発汗の機能が低下するだけではなく、皮膚の血

流量を増やして体内の熱を逃がす機能も低下していることが多く、体温の上昇を引き起こしやすくなります。また、高齢者はマスク内の湿った空気や口の中が加湿されると、さらにのどの渇きを感じにくくなります。

部屋の温度管理にも気を配りながら、エアコンは必ず使用して、のどが渇いたと感じていなくても「こまめな水分補給」を意識し、なるべく体温よりも低い温度の飲み物を、回数を分けて飲むようにしましょう。



福祉・介護の人材育成サポート アカルコア 宮本 幸子

## マスク不可欠のいま、口ほどにもものを言う「目」になる

朝晩の虫の鳴き声も大きくなり秋の気配になってきました。季節は変わっていきませんが、

コロナ対策は変わりません。消毒、ソーシャルディスタンス確保などの心掛けが欠かせませんね。そんななかでほとんどの人が対策としてマスクを着用しているのではないのでしょうか。そこでぜひ気にかけて欲しいのが「目の表情」です。

目は口ほどに物を言うということわざのとおり、言葉でうまくごまかしてもあなたの「目」から本心が伝わります。一方で、せっかくな心を込めて

言葉を伝えていても「目」に表情がなければ相手に思いは届きません。一目で笑っていることが伝わるような笑顔になっっていますか？

ご高齢の方には「笑顔で目が合う時間を3秒長めにする」というのも効果的です。目の力や認識力が低下していても、相手の表情を読み取るうとする気持ちには変わりません。3秒長めの優しい視線が利用者様の安心感につながります。



デイサービスセンター恵 管理者 佐藤 隆

介護業界に身を置いて、10年。ケアマネジャーも経験しましたがやっぱり現場が好きで現場へ戻ってきました。利用者様の健康が維持できるのはデイサー

ビス滞在中に「笑顔」で楽しんで頂けることだと思います。これは職員にも通じることで、毎日楽しく安心して働けることで介護サービスの質の向上につながると考えています。

利用者様と職員が自然と笑顔になれるよう「二日一笑」をテーマに、楽しい事業所作りに取り組めます。



デイサービスセンター恵 小松由紀子

が何もしてあげられなかった事がもどかしく辛かった経験が介護について学ぶきっかけとなりました。

介護に携わって7年をこえました。研修で学んだことを活かすことで、今まで以上に利用者様と深くかわり、デイサービスセンター恵が利用者様の心よりどころになれるような場所にしていきたく思います。

父親が脳梗塞を罹ったとき、病床の父に自分